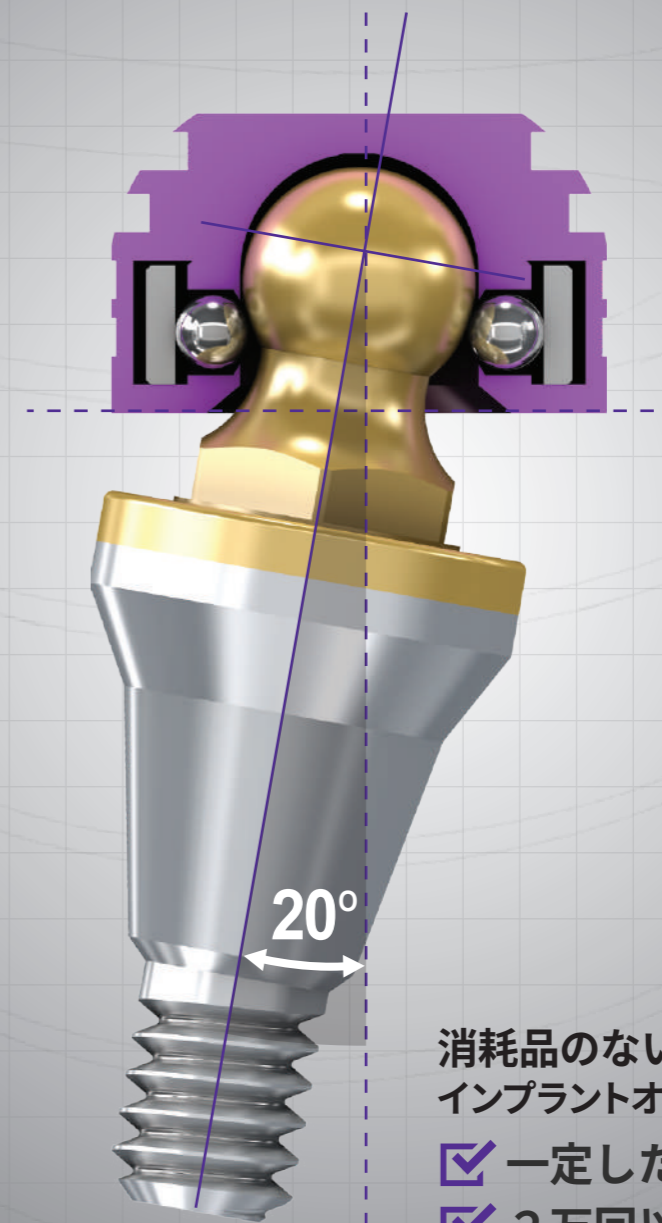




# EZ LOCK

IMPLANT OVERDENTURE SYSTEM



消耗品のない新しい  
インプラントオーバーデンチャーシステム

- ☑ 一定した保持力を維持
- ☑ 2万回以上の脱着が可能
- ☑ ストレス分散により  
インプラント体を保護

# EZ LOCK アバットメント長所



## 利便性

- 3つのセラミックボールの回転力によってデンチャーの着脱が容易
- デンチャーの装着時に「カチッ」と音が鳴るため正常に装着出来ているか確認が容易



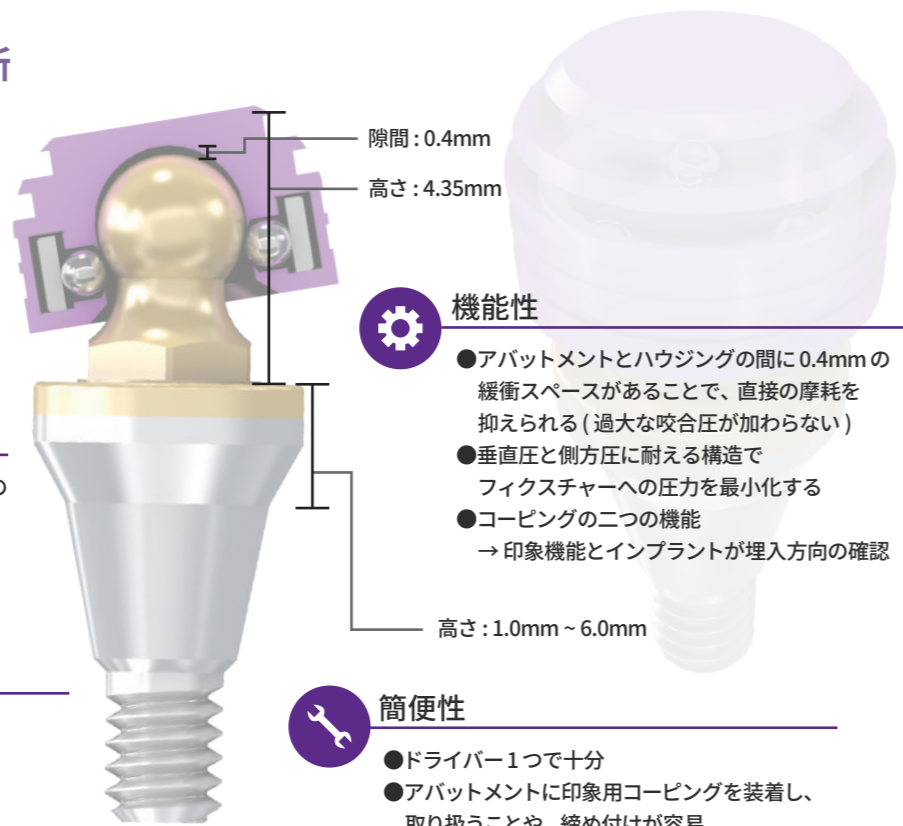
## 経済性

- セラミックボールの保持力によって2万回以上の脱着が可能で、消耗品が必要ない  
→他社製品は摩擦が激しいため消耗品の交換が多い
- 患者様の来院回数を減らし、クリニックの信頼性が上昇



## 補償性

- フィクスチャーの埋入角度に応じてハウジングを咬合面と平行になるように調節 (最大20°まで対応)



## 機能性

- アバットメントとハウジングの間に0.4mmの緩衝スペースがあることで、直接の摩擦を抑えられる (過大な咬合圧が加わらない)
- 垂直圧と側方圧に耐える構造でフィクスチャーへの圧力を最小化する
- コーピングの二つの機能  
→印象機能とインプラントが埋入方向の確認



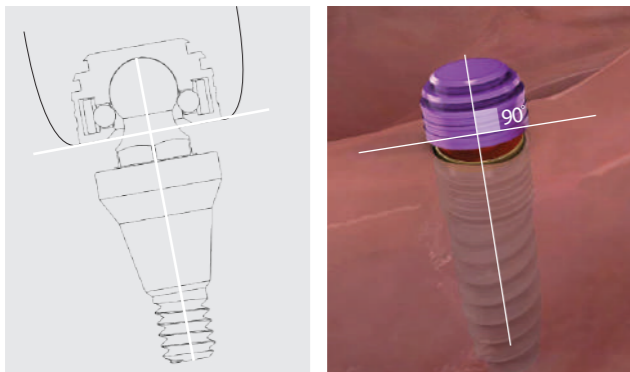
## 簡便性

- ドライバー1つで十分
- アバットメントに印象用コーピングを装着し、取り扱うことや、締め付けが容易

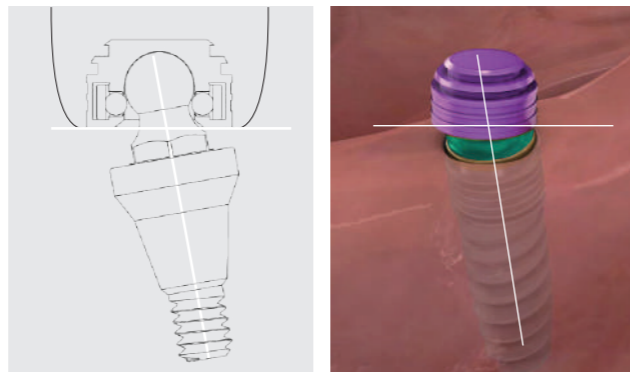
## 使用上の注意事項

- ◎ハウジングをアバットメントに装着する前に、ハウジングポジショナーを選択してハウジング間の水平を合わせ装着する。
- ◎デンチャーの内側に、ハウジングが入る十分なホールを開ける。
- ◎ハウジングを固定するときに余分なレジンが抜け出るように、デンチャーの舌側と頬側にベントを開ける。

### 不正確なハウジングの装着



### 正確なハウジングの装着



## ポイント

1. 消耗品が発生しない
2. 最低インプラント埋入本数
3. 施術の簡便性
4. 1セットあたりの価格

	EZ LOCK	O-ring	Locator	Magnet
1. 消耗品が発生しない	◎	×	△	○
2. 最低インプラント埋入本数	2本	2本	3本~	3本以上
3. 施術の簡便性	○	○	×	×
4. 1セットあたりの価格	¥16,000 程度	¥15,000 程度	¥25,000 程度	¥25,000 程度

## アバットメント付属製品

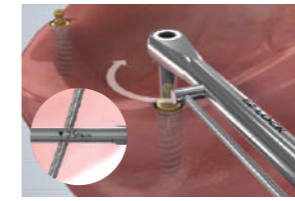
区分	Image	Code	区分	Image	Angle
ドライバー		ELASD	ハウジング ポジショナー		0°
		ELARD			4°
印象用コーピング		ELAGD			7°
		ELAGD			10°
アナログ		OA0100			13°
		OA0100			16°

# EZ LOCK チェアサイド テクニック



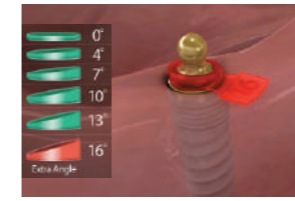
①

- ・ヒーリングアバットメントを外し、印象用コーピングを利用してEZ LOCK アバットメントを装着する



②

- ・EZ LOCK 専用ドライバーをトルクレンチで25Ncmで締め付ける



③

- ・アバットメントの上にハウジングを正確に位置させることが重要
- ・インプラントの埋入角度によってハウジングポジショナーを選択する



④

- ・ハウジングポジショナーを取り付け、左右に動かしながら、咬合面と平行にハウジングを装着する



⑤

- ・装着が完了したら、ハンドル部分をシザーで切り取る



⑥

- ・デンチャーホールの位置を確認
- ・ハウジングの差込み空間を開ける
- ・舌側、頬側にベントを開ける



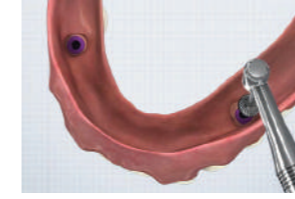
⑦

- ・レジンをデンチャー内に開けた空間に流し込む



⑧

- ・デンチャーを口腔内に装着する



⑨

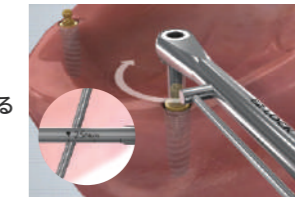
- ・レジンが固まったら、デンチャーを取り外し、ハウジングの周りの余分なレジンをポリシング

# EZ LOCK ラボサイド テクニック



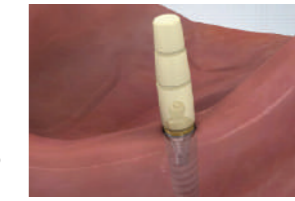
①

- ・歯肉の高さに合わせてEZ LOCK アバットメントを装着する



②

- ・EZ LOCK 専用ドライバーをトルクレンチで25Ncmで締め付ける



③

- ・印象用コーピングを装着



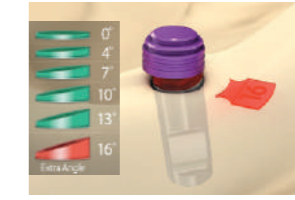
④

- ・印象を採取する



⑤

- ・EZ LOCK アナログを装着する



⑥

- ・インプラントの埋入角度によってハウジングポジショナーを選択する
- ・装着が完了したら、ハンドル部分をシザーで切り取る



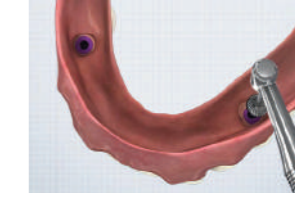
⑦

- ・デンチャーホールの位置を確認
- ・ハウジングの差込み空間を開ける
- ・舌側、頬側にベントを開ける



⑧

- ・デンチャーをモデルに装着する



⑨

- ・レジンが固まったら、モデルから取り外し、ハウジングの周りの余分なレジンをポリシング